

事業概要

第3号

平成12年度

富山県中央植物園

目 次

I 庶務		IV 資料収集事業	
1. 沿革	1	1. 標本資料	15
2. 整備概要	1	2. 文献資料	15
3. 利用案内	1	V 調査研究事業	
4. 組織	3	1. 研究体制	16
5. 平成12年度招聘客員研究員	4	2. 研究課題	16
6. 講師等派遣	4	3. 研究報告6号の発行	16
7. 委員等	4	4. 平成12年度研究発表	16
8. 研修生等の受入	4	5. 論文・学会等発表	17
9. 視察研修等受入	5	VI 参考資料	
10. 県政バス	6	1. 施設概要	18
II 植物管理事業		2. 施設平面図	19
1. 収集植物	7	3. 整備事業費	20
2. 雲南省からの導入植物	8	4. 利用統計	20
3. 新規導入植物	8	5. 例規	22
4. 分譲植物	10	VII 栽培記録	
III 教育普及事業		1. 2000年クレマチス園	
1. 催事記録	11	開花状況	25
2. 印刷・出版	13	2. メコノプシス・ホリドゥラ	
3. 新聞・雑誌への寄稿	14	の栽培と開花	28
4. 新聞・テレビ等の取材対応	14		
5. リファレンス状況	14		
6. 新聞記事	14		

I 庶務

1. 沿革

富山県では県内の優れた植生地や公園・緑地などをそれぞれ特色のある専門植物園として整備し、これらをネットワーク化することにより、県土全体として一つの植物公園の形成をめざす全国的にもユニークな「富山県植物公園構想」を推進している。

「富山県中央植物園」は、この植物公園ネットワークの核となる施設として平成元年から整備が進められ、平成5年10月5日に屋外展示園を開園し、その後、展示温室やサンライトホール、中国雲南省の植物と「石林の石」を配した雲南コーナー等を整備して平成8年4月26日に全面開園した。平成10年10月には中国雲南省から導入した植物を育成・展示するための「雲南温室」の建設が始まり、平成12年2月18日に完成、一般公開された。

昭和58年 4月	「富山県民総合計画」において植物公園設置の検討
昭和60年 2月	「富山県グリーンプラン」において植物公園設置の計画提示
昭和60年 7月	「富山県植物公園構想懇談会」設置
昭和63年12月	同懇談会において「富山県植物公園基本構想」策定
平成元年 6月	「富山県植物公園整備委員会」設置
平成元年11月	同委員会から「富山県植物公園について」報告 (中央植物園・専門植物園の機能分担、整備方向、候補地等)
平成 2年 3月	富山県中央植物園設計競技
平成 2年 8月	基本設計
平成 3年 5月	造成工事起工式
平成 5年10月	屋外展示園開園
平成 7年 9月	建築工事定礎式
平成 8年 4月	全面開園
平成 8年 5月	中国雲南省昆明植物研究所と友好協定調印
平成10年 8月	全面開園後の入園者30万人達成
平成10年10月	雲南温室着工
平成12年 2月	雲南温室完成

2. 整備概要

- (1) 所在地 富山県婦負郡婦中町上轡田42
- (2) 敷地面積 24.7 ha
- (3) 主要施設
- | | | |
|---------------------------------------|----|--------|
| ① 管理研修棟 | 1棟 | 2,090㎡ |
| ② 展示温室(熱帯雨林植物室、ラン温室、熱帯果樹室、高山植物室、雲南温室) | 5棟 | 2,831㎡ |
| ③ 栽培温室(熱帯温室、暖温帯室、温帯温室、冷室、雲南温室他) | 5棟 | 1,076㎡ |
| ④ サンライトホール・エネルギー棟 | 1棟 | 1,456㎡ |
- (4) 展示植物 約5,400種類、95,600本(株)
- ・屋外展示園 約1,700種類
 - ・展示温室内 約1,200種類
 - ・栽培温室・圃場 約2,500種類
- (5) 事業費 約92億円 財源: 地域総合整備事業債(ふるさとづくり事業)
- (6) 整備期間 平成元年度～平成7年度

3. 利用案内

- (1) 開園時間 午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)
冬季(11月～2月)は午前9時～午後4時30分、入園は午後4時まで
- (2) 休園日 毎週木曜日(木曜日が国民の祝日の場合はその翌日)、国民の祝日の翌日、および12月28日～1月4日

(3) 入園料

区分	個人	団体(20人以上)
大人(高校生以上)	600円	480円
小人(小・中学生)	300円	240円

減免(全額)

- ① 小学校、中学校、高等学校、盲学校、聾学校、養護学校の児童又は生徒が、毎月第2・4土曜日において入園するとき。
- ② 県内の児童・生徒、引率者が教育活動又は社会教育関係団体の教育活動として入園するとき。
- ③ 児童福祉施設、身体障害者更生援護施設、知的障害者援護施設に入所している者並びにこれらの引率者が入園するとき。
- ④ 身体障害者手帳の所持者及びその介添者が入園するとき。
- ⑤ 療育手帳を所持する者及びその介添者が入園するとき。
- ⑥ 精神障害者保健福祉手帳の所持者及びその介添者が入園するとき。

(4) 交通機関

●バス利用

- ・ 富山地铁バス JR富山駅(12番乗場)発 八尾行き(長沢又は熊野経由) / 山田温泉行き / 婦中保養センター行き / 萩の島行き 分田(ぶんでん)停留所下車、徒歩約20分

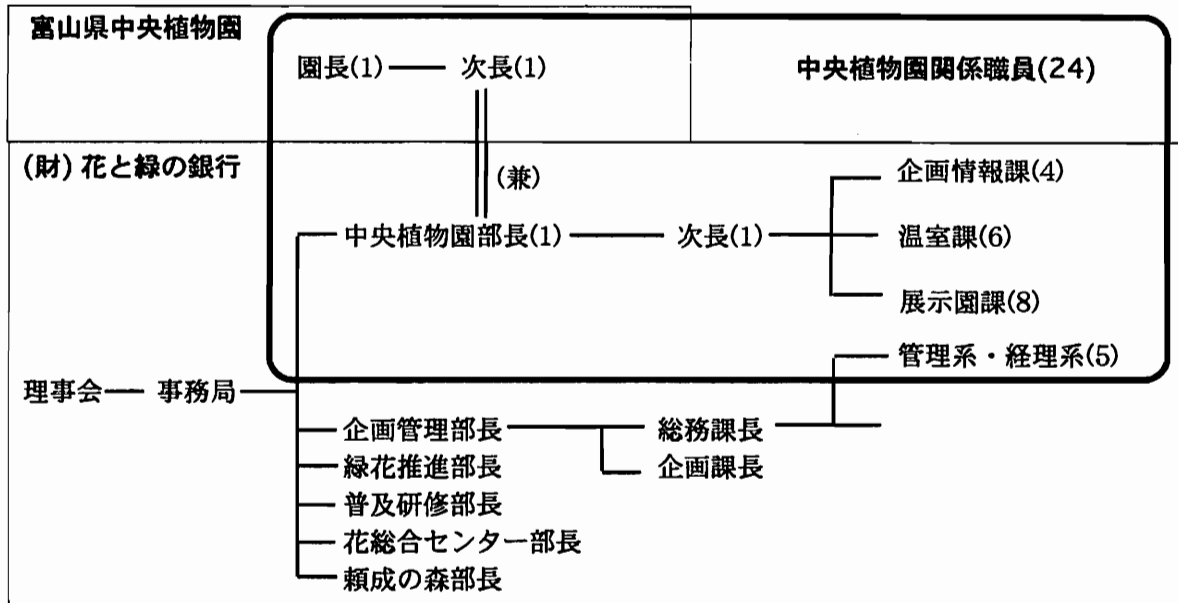
●自動車利用

- ・ 富山市中心部より約15分
- ・ 北陸自動車道富山インターより婦中大橋経由約15分
- ・ JR速星駅より約8分



4. 組織

(1) 組織図



(2) 職員(平成12年4月1日現在)

富山県中央植物園

園長	黒川 信一
次長	祖川 道弘

(財) 花と緑の銀行 中央植物園部

部長(温室課長兼務)	祖川 信一	県中央植物園次長 県出向職員(主幹)
次長(展示園課長兼務)	小坂 道弘	
企画情報課	課長 中田 政司 主任 橋屋 伸一 主技 松井 高橋	県出向職員(副主任研究員) 県出向職員(主任)
温室課	主任 神戸 敏成 技師 吉田 めくみ 技師 兼本 隆正 技師 兼大 原 信夫 技師 兼栗 林 明夫	県出向職員(主任研究員)
展示園課	主任 大山 徹之 主任 志下 明二 技師 志内 豊 技師 桐野 宜雄 技師 浅野 宜雄 嘱託 有澤 宜雄 嘱託 桐林 宜雄	県出向職員(主任研究員) 県出向職員(主任研究員)

(財) 花と緑の銀行 企画管理部(一部)

総務課(一部)	主事 荒城 徹一 嘱託 恒川 美 嘱託 高井 美 嘱託 坂井 子 嘱託 坂井 子 嘱託 神田 子
---------	---

5. 平成12年度招聘客員研究員

氏名	現職	指導分野	期間
濱田 龍之介	江戸川大学教授・東京農工大学 名誉教授	土壌生態学	平成12. 10.30～10.31
伊藤 秀三	長崎大学名誉教授	植物生態学一島の植物の 生態と進化	平成12.12.19～12.20

6. 講師等派遣

年月日	氏名	内容	依頼者
12. 7. 4	中田 政司	樹木講習会	(社)日本補償コンサルタント協会北陸 支部長
12. 8. 17	神戸 敏成	深谷自然環境保全地域における保護育成 作業の指導	八尾町自然環境保全審議委員会
12. 9. 22	神戸 敏成	「有峰の秋を楽しむつどい」講師	富山県有峰青少年の家所長
12. 9. 23	橋屋 誠	「ミズアオイ保護と環境問題」講話	新湊市立作道小学校校長
12. 10. 22	橋屋 誠	「森林浴とキノコ狩り教室」講師	(財)花と緑の銀行理事長
12. 11. 30	桐林 秀雄	緑化木の管理	(財)花と緑の銀行理事長
13. 2. 9	山下 寿之	樹木講習会	(社)日本補償コンサルタント協会北陸 支部長

7. 委員等

期間	氏名	内容	依頼者
平成12年度	黒川 道	国立科学博物館筑波研究資料センター 筑波実験植物園運営委員会運営委員	国立科学博物館長
平成12年度	黒川 道	(社)日本植物園協会評議員	(社)日本植物園協会会長
平成12年度	黒川 道	(財)服部植物研究所評議員	(財)服部植物研究所所長
平成12年度	中田 政司	植物地理・分類学会評議員・編集委員	植物地理・分類学会会長
平成12年度	神戸 敏成	絶滅危惧植物対策委員会委員	(社)日本植物園協会会長
平成12年度	橋屋 誠	関西菌類談話会運営幹事・編集委員	関西菌類談話会会長
平成12年度	橋屋 誠	生態系多様性地域調査調査員	富山県生活環境部長
平成12年度	大原 隆明	生態系多様性地域調査調査員	富山県生活環境部長

8. 研修生等の受入

(1) 植物栽培技術研究者交流事業による中国雲南省昆明植物研究所からの派遣研修生

期間	氏名	現職
平成11年10月～平成12年 9月	田代科 (Tian Daike)	助理研究員
12年 1月～ 12年 9月	費勇 (Fei yong)	副研究員

(2) 平成12年度博物館実習生

氏名	所属	期間
高島 美幸	富山大学理学部生物学科	平成12.7.31～8.11
服部 陽子	金沢大学教育学部生物学科	平成12.7.31～8.11
荒川 真由美	富山大学理学部生物学科	平成12.8.18～8.31
古山 妃奈子	富山大学人文学部科目等履修生	平成12.8.18～8.31

(3) 平成12年度中堅教員研修受講者(平成12. 8. 23~8. 25)

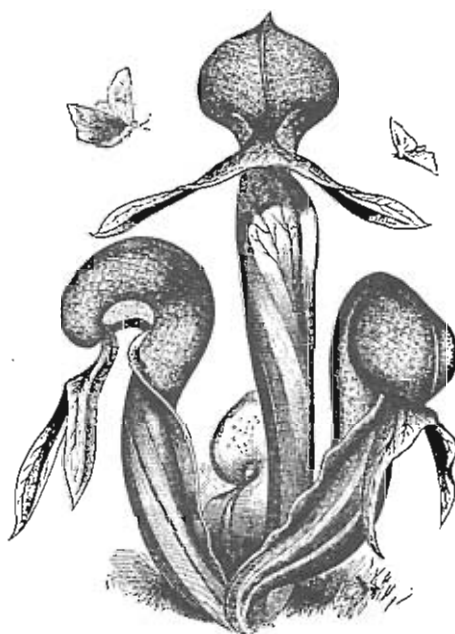
氏名	所属	氏名	所属
林 真希	上市高等学校	吉田 千恵	大谷中学校
金井 正	富山女子高等学校	中 英美	下立小学校
佐伯 利恵	富山工業高等学校	西村 抄織	戸出西部小学校
若山 美保	高志養護学校	柳原恵利子	小杉小学校
西田 弥佳	高志養護学校	廣瀬 孝子	津沢小学校
廣田 千恵	水見北部中学校		

9. 視察研修等受入

年月日	視察研修者	内 容	人数
12. 5.12	富山県立盲学校	授業の一環としての施設研修	23
12. 5.13	富山大学理学部生物学科新入生	新入生オリエンテーションとして研修	49
12. 5.29	高崎市染料植物園	運営、植物管理等に関する視察	11
12. 5.31	富山国際職藝学園新入生	校外工房実習のための視察研修	63
12. 6.19	庄川峡働く婦人の家	施設見学	34
12. 6.21	富山市民バス教室(大広田校下)	施設見学	50
12. 5.23	鶯坂小学校3年生	社会科「町探検」	5
12. 7. 4	日本補償コンサルタント協会北陸支部会員	樹木講習	50
12. 7. 7	韓国江原道視察団	園内視察	10
12. 7.28	JHWWF事務局長	園内視察	3
12. 8. 4	庄下緑化推進協議会	緑化グループの視察研修	30
12. 8. 5	日本ゲートボール協会会長	園内視察	6
12. 8. 6	ロシアウラジオストク商業港友好訪問団	園内視察	7
12. 8.15	中国大連市青年幹部訪日代表団	園内視察	6
12. 8.26	中国遼寧省衛生庁訪問団	園内視察	8
12. 9. 5	国立医薬品食品衛生研究所種子島薬用植物栽培試験場	園内視察	2
12. 9. 6	科学技術庁科学技術振興局	園内視察	2
12.10.28	中国雲南省富山友好協会訪日団	園内視察	6
12.11. 3	中国遼寧省林業技術交流団	園内視察	6
12.11. 5	中国遼寧省教育視察団	園内視察	8
12.11. 7	高岡地域保健活動研究会	施設見学	15
	富山県教職員旧友会上市支部	施設見学	25
	富山県警察学校	園内視察	11
12.11.11	JICA東京国際研究センター所長	園内視察	4
12.11.14	中国瀋水県人民政府視察団	園内視察	7
12.11.15	富山県職員研修所新任職員研修	県関係施設の視察研修	35
13. 1.22	衆議院事務局参事	園内視察	2
13. 2.20	大分県林業試験場	園内木製品の耐久性調査	5
13. 2.21	中国雲南省経済・教育・福祉訪日団	園内視察	16
13. 2.28	小杉町民総合学習講座受講生	施設見学	50
	中沖豊下新川郡女性後援会	施設見学	12
13. 3. 9	衆議院事務局警務部長	園内視察	3
13. 3.30	富山県国際健康プラザ総括館長	園内視察	2

10. 県政バス

年月日	内容	年月日	内容
12. 5. 9	都市計画課・街の緑 里の緑	6. 28	林政課・花の名所めぐり
5. 12	林政課・花の名所めぐり	6. 30	林政課・花の名所めぐり
5. 15	広報課・一般	7. 14	広報課・一般
5. 17	林政課・花の名所めぐり	8. 25	林政課・花の名所めぐり
5. 24	林政課・花の名所めぐり	10. 6	林政課・花の名所めぐり
5. 26	林政課・花の名所めぐり	10. 23	広報課・一般
6. 9	林政課・花の名所めぐり	10. 25	林政課・花の名所めぐり
6. 23	林政課・花の名所めぐり	11. 6	林政課・花の名所めぐり 2台
6. 28	都市計画課・街の緑 里の緑	11. 8	林政課・花の名所めぐり



Ⅱ 植物管理事業

1. 収集植物

区 画	代表的な植物	種類数	個体数
展示温室		1,213	6,027
熱帯雨林植物室	ビヨウタコノキ、ヘゴ、ゾウタケ	450	1,529
ラン温室	カトレヤ、デンドロビウム、バンダ	238	2,162
熱帯果樹室	バナナ、パパイヤ、パイナップル	310	1,294
高山植物室	コマクサ、クロユリ、プリムラ類	130	917
雲南温室	トウツバキ、カンレンボク	85	125
屋外展示園		1,742	61,614
世界の植物ゾーン		<u>995</u>	<u>43,841</u>
ツツジ・シャクナゲ園	レンゲツツジ、西洋シャクナゲ	96	5,477
ポタン・シャクヤク園	中国ポタン、西洋シャクヤク	131	1,779
香りの植物	キンモクセイ、ラベンダー、バラ	80	2,483
繊維の植物	ワタ、コウゾ、ミツマタ	37	818
染めの植物	ベニバナ、アイ、コガネバナ	50	3,175
芝生広場	アメリカハナノキ、サルスベリ	70	7,265
サクラ・ウメ園	ウメ、モモ、リンゴ、カリン	125	3,164
花のプロムナード	ソメイヨシノ、サトザクラ	29	1,261
クレマチス園	テッセン、クレマチス類	133	433
球根植物	原種チューリップ、ヒガンバナ	55	12,919
雲南の植物	ハンカチノキ、シナユリノキ	78	516
北米の植物	ユリノキ、カシワバアジサイ	66	1,320
温室周辺	ワシントンヤシ、ヤタイヤシ	36	2,987
新着植物	ニガウリ、ウォーキングスティック	9	244
日本の植物ゾーン		<u>747</u>	<u>17,773</u>
シイ・カシの森	ヤブツバキ、スダジイ、タブノキ	61	657
クリ・コナラの森	クリ、クヌギ、コナラ、ガマズミ	146	2,143
ミズナラ・ブナの森	ブナ、ミズナラ、ユキツバキ	157	4,534
沼沢・溪谷の植物	ツリフネソウ、クリンソウ	98	1,435
低地草原	オミナエシ、キキョウ	55	1,125
山地草原	ゼンテイカ、マツムシソウ	69	2,763
湿地の植物	ミズアオイ、アサザ、コウホネ	54	2,285
ロッケリー	フジアザミ、エッチュウミセバヤ	24	594
河原の植物	アキグミ、カワラケツメイ	28	827
海岸の植物	クロマツ、ハマナス、イソギク	55	1,410
管理区域		2,477	27,953
栽培温室、栽培圃場	雲南の植物	662	2,279
	琉球列島の植物、系統保存植物	約1,700	約8,140
駐車場、入口広場他	トチノキ、ベニバナトチノキ	115	17,534
園全体 平成12年度末		約5,432	約95,594

2. 雲南省からの導入植物

平成5年6月に合意した第一次植物導入計画、および平成6年12月に合意した第二次植物導入計画に基づき、昆明植物研究所を通じて平成12年1月までに662種類の中国雲南省産植物を導入した。これまでの導入経過は下表のとおりである。

導入回	導入年月日	導入植物	種類数	個体数
第一次導入				
第1回	平成5年10月	ポタン属、トウツバキなど(苗/種子)	67	300
第2回	平成6年3月	シャクナゲ属、サクラソウ科など(苗/種子)	39	126
第3回	平成6年11月	シャクナゲ属、サクラソウ科など(苗/種子)	18	151
第二次導入				
第4回	平成7年4月	雲南甘草、華山松など(種子)	16	-
第5回	平成7年10月	迎春柳、皮袋香、山蠟梅など(苗/種子)	25	134
第6回	平成8年2月	毛葉柿、峨嵋薔薇、柳蘭など(種子)	57	-
第7回	平成8年2月	烏頭、野八角、鶏肉参など(苗)	46	257
第8回	平成9年1月	柏木、川貝母、雲南鉄杉など(種子)	40	-
第9回	平成9年1月	喜樹、紅姜花、白蘭花など(苗)	68	339
第10回	平成9年12月	牛舌草、鉄刀木、使君子など(苗/種子)	106	107
第11回	平成10年12月	牛蹄藤、大葉桂、紅杉など(苗)	99	495
"	平成11年1月	光葉楓、小葉木蓮、直茎苺など(種子)	13	-
第12回	平成12年1月	青皮樹、安息香、豹子花など(苗/種子)	122	470
合 計			*662	2,509

*補充分の重複種があるため、各回の種類数の合計は662を超える。

3. 新規導入植物

(1) 個人、機関からの寄贈

年月日	寄贈者	導入植物
平成12.5.31	氷見市立十二町小学校	オニバス 20個体
6.11	宮川 敏	<i>Lobelia siphilitica</i>
7.11	長井 真隆	シロバナハマヒルガオ
8.11	広島市植物公園	ロングウッドオオオニバス他3種(苗1個体、種子)
9.25	堀田 満	ヘツカコナスビ、オオハンゲ他 11種16個体
10.10	豊田 路子	コウホネ
11.13	宮川 敏	シャムサクララン、ヒメタコノキ他 10種11個体
11.29	長井 真隆	コシジシモツケ
11.30	高田 煌久	ムクロジ、ムクノキ他 3種類5個体
12.13	今井 高嶺	カミコウチヤナギ他ヤナギ属 20種110個体
12.14	筑波実験植物園	<i>Pleurothallis</i> spp. 他ラン科植物 44種類45個体
平成13.1.27	高木 典雄	キンズ、イヌナシ(種子)
2.26	藤本 誠	ケナシシロシャクヤク(種子)、 <i>Primula denticulata</i> 30株
2.28	松井 孝勇	ミセバヤ
3.13	堀田 満	マルバハタケムシロ、ハラン他 50種278個体

(2) 植物園協会種苗交換による導入

年月日	植物園	導入植物
平成13. 2. 14	神戸市立森林植物園	イワシデ 2本
2. 14	高知県立牧野植物園	ヤブコウジ、マンリョウ、アカネ他 9種
2. 21	かごしま熱帯植物園	<i>Ensete superbum</i> 2株
3. 16	広島市植物公園	オオオニバス(種子)

(3) 種子交換による導入

年月日	植物園	導入植物
12.2.28	ベルリン-フンボルト大学植物園 (ドイツ)	<i>Hieracium villosum</i> 他 12種
3. 1	ラトビア国立樹木園 (ラトビア)	<i>Dryas octopetala</i> 他 12種
3. 7	コメンスキー大学植物園 (スロバキア)	<i>Arabis alpina</i> 他 6種
3.15	ブリティッシュ・コロンビア大学植物園 (カナダ)	<i>Cornus canadensis</i> 他 7種
3.18	ヌシャテル大学植物園 (スイス)	<i>Ajuga chamaepitys</i> 他 9種
4. 5	ブザンソン大学植物園 (フランス)	<i>Impatiens glandulifera</i> 他 16種
4. 6	ハンガリー科学アカデミー生態・植物学研究所植物園 (ハンガリー)	<i>Acer campestre</i> 他 48種
4.11	ターリン植物園 (エストニア)	<i>Betula lenta</i> 他 21種
4.19	マラカイ大学植物園 (ベネズエラ)	<i>Ageratina neriiifolia</i> 他 24種
5. 2	ロシア科学アカデミー極東支部植物園 (ロシア)	<i>Artemisia laciniata</i> 他 13種
6. 5	中央シベリア植物園 (ロシア)	<i>Tanacetum vulgare</i> 他 13種
7. 1	ゲーテ大学植物園 (オランダ)	<i>Eryngium alpinum</i> 他 47種
7.10	筑波実験植物園 (日本)	<i>Rhododendron indicum</i> 他 4種
8. 4	コペンハーゲン大学植物園 (デンマーク)	<i>Heracleum sphondylium</i> 他 40種
11. 8	国立医薬品食品衛生研究所 薬用植物栽培試験場 (日本)	<i>Alnus sieboldiana</i> 他 17種
11.19	マラカイ大学植物園 (ベネズエラ)	<i>Bactris gasipaes</i> 他 5種

(4) 自生地採取による導入植物

年月日	採集地	導入植物
平成12. 5. 23	富山県八尾町	ショウジョウバカマ、トキワイカリソウ 他7種 112株
6. 26	富山県大山町	コウツギ、クロイチゴ 他40種 202株

(5) 購入植物

年月日	購入先	購入植物
平成12. 4. 5	北山ナーセリー	<i>Salvia pratensis</i> 他21種39株
5.23	改良園	<i>Phlagnipedium schlimii</i> 'Cardinalii' 他2種15株
6. 7	日本植物科学	シトロン、セミノール他柑橘類 19種類39本
11. 1	朝日造園土木	イングリッシュオーク他 10種類169本
11. 6	岡崎進農園	ギンカエデ 10本
11.24	アルペンガーデンやまくさ	ヤブレガサ他 9種108株
13. 2. 6	エクゾティックプランツ	パイナップル科植物、 <i>Begonia</i> 他 31種類33株
2. 6	フルールふるる	パイナップル科植物 23種類24株

3. 分譲植物

(1) 個人、機関への分譲

年月日	分譲先	分譲植物	数量	使用目的
12. 7.30	浦辻 九二郎	バナナの茎(廃棄品)	1	ぞうりの材料
11. 2	飯島 伸一	<i>Curculigo latifolia</i>	2	安楽寺焼の材料
11.30	高田 煌久	ムクノキの落ち葉	1袋	
13. 1. 4	長崎大学薬学部附属薬用植物園	フウ(種子)	若干	

(2) 植物園協会種苗交換による分譲

年月日	分譲先	分譲植物
13. 2. 8	広島大学医学部附属薬用植物園	カラスウリ、キカラスウリ他 6種類8株
2. 14	武田薬品(株)京都薬用植物園	カラスウリ、キカラスウリ
2. 21	宇治市植物園	ミコシギク(種子、苗)
2. 21	新潟県立植物園	エッチュウミセバヤ1株、ミコシギク(種子、苗)
2. 21	広島市植物公園	エッチュウミセバヤ2株
2. 27	日本新薬(株)山科植物資料館	ヒョウタンボク、ゴンズイ、ナナカマド各5本
2. 28	神戸市立森林植物園	エゾツリバナ、ヒョウタンボク他 4種18本
2. 28	星薬科大学薬用植物園	タニワタリノキ、カンコノキ他 4種22株
2. 28	朝日町立福井総合植物園	ヒョウタンボク、ナナカマド他 4種
2. 28	高知県立牧野植物園	タニワタリノキ5株、エッチュウミセバヤ1株
2. 28	京都府立植物園	エゾツリバナ、カンコノキ他 4種6株
2. 28	井頭公園	エゾツリバナ3株

(3) 種子交換による分譲(カタログ2001)

年月日	配布先	配布種子
13. 3.30	ハンガリー科学アカデミー生態・植物学研究所植物園 (ハンガリー)	ウリカエデ他 12種
3.30	ラトビア大学植物園 (ラトビア)	アケビ他 6種
3.30	ターリン植物園 (エストニア)	エンコウカエデ他 3種
3.30	ゲーテ大学植物園 (ドイツ)	ウリカエデ他 6種
3.30	フランス国立樹木園	ウリカエデ他 11種
4. 3	コペンハーゲン大学植物園 (デンマーク)	マルバマンサク他 3種
4. 3	ラトビア国立樹木園	オオハナウド他 48種
4.20	ロシア科学アカデミーヤクーツク支部植物園 (ロシア)	ツリフネソウ他 21種
4.20	コメンスキー大学植物園 (スロバキア)	イヌツゲ他 11種
4.20	ロシア科学アカデミー極東支部植物園 (ロシア)	イヌツゲ他 11種
6. 6	ボゴール植物園(インドネシア)	アキノキリンソウ他 5種

Ⅲ 教育普及事業

1. 催事記録

(1) 企画展示

開催場所：サンライトホール、開催時間：9:00～17:00（11月～1月は16:30まで）

催事名称	期間	内容
ミニ展示「サクラとモモ」	4/7（金）～4/26（水）	サクラやモモなどの春咲のバラ科植物を紹介
ミニ展示「雲南省の植物」	4/28（金）～5/10（水）	中国雲南省から導入された植物を中心に雲南の植物を写真等で紹介
特別展示「野生ラン展」	5/12（金）～5/14（日）	富山県蘭協会との共催による野生ランの展示
ミニ展示「クレマチス」	5/19（金）～6/7（水）	鮮やかな色彩を持ったクレマチスの園芸品種を写真で紹介
ミニ展示「植物写真展」	7/14（金）～8/9（水）	講習会で撮影された写真作品の展示
ミニ展示「植物と色」	8/13（金）～8/18（水）	植物に関係した色について写真やパネルで紹介
ミニ展示「夜の熱帯植物」	8/11（金）～8/16（水）	昼間とは違った熱帯植物の姿をパネルで紹介
特別展示「食虫植物展」	8/25（金）～8/30（水）	ハエトリグサやウツボカズラなど姿や動きのおもしろい食虫植物を展示
特別展示 「世界のタバコ属植物展」	9/1（金）～9/27（水）	人間の文化と深く結び付いているタバコを植物側から紹介
ミニ展示 「森の妖精 きのこ」	9/29（金）～10/25（水）	いろいろな姿や色合いをした不思議なきのこを紹介
企画展示「植物画展」	10/27（金）～11/8（水）	フェアリーリングの会有志の作品を展示
企画展示 「私の植物写真展」	11/10（金）～11/23（水）	一般から募集した植物写真を展示
企画展示 「千支にちなんだ植物」	12/8（金）～1/10（水）	千支、辰(タツ)と巳(ヘビ)に因む植物の実物と写真などを展示
ミニ展示 「パイナップルの仲間」	1/12（金）～2/14（水）	アナナスやティランジアなどおもしろい姿をしたパイナップルの仲間を紹介
平成12年度研究展 「植物園を支える研究活動⑤」	2/16（金）～2/28（水）	職員の行っている研究活動を紹介
企画展示「私の植物画展」	3/2（金）～3/28（水）	一般から募集した植物画を展示

(2) 講座・講習会

催事名称	講師	開催日	開催時間	開催場所	参加者
県民カレッジ連携講座 第14回植物画講習会	豊田路子・岡田宗男 (フェアリーリングの会)	4/22(土) ・23(日)	10:00 ~16:00	研修室	55
講演会 「園芸ランの最近の傾向」	合田弘之 (日本蘭協会審査委員)	5/14(日)	13:00 ~16:00	研修室	60
和紙を作ってみよう	東 秀幸・上口恵子 (平村和紙工芸研究館)	5/26(金) ~28(日)	10:00 ~16:00	サライホール	142
植物写真の撮影法 「やさしい花の撮り方教室」	前佛 勇 (富山県写真家協会参与)	5/28(日)	13:00 ~16:00	研修室 園内	48
植物学講座 「植生調査の進め方」	奥田重俊 (横浜国立大学教授)	6/17(土) ・18(日)	10:00 ~16:00	実習室	21
草笛を楽しもう	加茂光廣 (人と植物ふれあいコーディネーター)	6/24(土) ・25(日)	13:00 ~16:00	屋外展 示園	146
県民カレッジ連携講座 植物染め講習会	足立紀美子 (女子美術大学講師)	7/29(土) ・30(日)	10:00 ~16:00	実習室	26 23
小学生植物ふしぎ教室	職員	7/31(月) ~8/2(水)	10:00 ~16:00	実習室	18
親子植物観察記録会 デジカメで花を撮ろう	富山県情報工房職員	8/5(土)	10:00 ~15:30	研修室	38
講演会 夢の植物を創る	三位正洋 (千葉大学園芸学部教授)	9/17(日)	13:00 ~16:00	研修室	42
きのこ相談会	職員	10/8(日) ・9(月)	午前/午後	サライホール	35
どんぐりで遊ぼう	職員	10/22(日)	13:00 ~16:00	研修室	38
県民カレッジ連携講座 第15回植物画講習会	豊田路子・岡田宗男 (フェアリーリングの会)	10/28(土) ・29(日)	10:00 ~16:00	研修室	38
第8回TOYAMA植物フォーラム 「植物が語る 日本列島の歴史」	清水建美 (信州大学・金沢大学名誉教授) 植村和彦 (国立科学博物館地学研究部) 鈴木三男 (東北大学理学部教授)	11/19(日)	13:00 ~16:00	研修室	49
電子顕微鏡で植物を観察しよう	職員	12/3(日)	13:00 ~16:00	実習室	7
県民カレッジ連携講座 植物染め講習会	足立紀美子 (女子美術大学講師)	1/13(土) ・14(日)	10:00 ~16:00	実習室	15 11
親子植物観察記録会 デジカメで花を撮ろう	富山県情報工房職員	2/11(日)	10:00 ~15:30	研修室	29
平成12年度研究発表 植物園を支える研究活動 (5)	職員	3/12(日)	13:00 ~16:00	研修室	40

(3) 観察会

催事名称	開催日	開催時間	開催場所	参加者数
夜桜観賞	4/15(土)・16(日)	18:00~21:00	屋外展示園	1,876
ゲッカビジン観賞の夕べ	6/30(日)~7/1(月)	19:00~21:00	展示温室	697
夜の熱帯植物を見る	8/12(土)・13(日)	9:00~16:00	展示温室	548

(4) 月例行事

●親子オリエンテーリング(7回)

親子で植物の問題に取り組みながら園内を散策(開催時間:10:30~12:30)

開催日:4/16(日)、5/21(日)、6/18(日)、7/16(日)8/20(日)、9/17(日)、10/15(日)

参加者数 約700名

●日曜植物案内(12回)

園内の植物をテーマに沿って植物園の職員が解説(開催時間:11:00~12:00)

開催日:4/2(日)、5/7(日)、6/4(日)、7/2(日)、8/6(日)、9/3(日)、10/1(日)、11/5(日)、12/3(日)、1/7(日)、2/4(日)、3/4(日)

参加者数 約200名

2. 印刷・出版

(1) 「植物園だより」の発行

●2000年4月号(通巻16号)

表紙-キマメ/特集雲南温室のオープン/活動報告-雲南温室完成記念式ほか/私の研究-溪流沿いに生きる植物たち(技師 志内利明)/植物学解説シリーズ 植物生態学(8) 植物園での植物生態学は/温室だより-インカルヴィレア・デラバイ/中央植物園のボランティアに参加しませんか/屋外展示園のみどころ-チューリップの野生種/これからが見ごろの園内の植物-中国ボタン、センダイハギ他/イベント案内

●2000年7・8・9月号(通巻16号)

表紙-ウツボカズラ属の交配種/特集-食虫植物-みどりの狩人たち-/活動報告-講演会「園芸ランの最近の傾向」(合田弘之先生)/話題の植物-シュクシャ、サラセニア/研究紹介-ハナガガシの個体群構造と立地環境(主任研究員 山下寿之)/植物学解説シリーズ 植物バイオテクノロジー(1) 植物組織培養の始まり-細胞から植物体へ-/これからが見ごろの園内の植物-カライトソウ、ノリウツギ他/イベント案内

●2000年10・11・12月号(通巻17号)

表紙-フウ/特集-生きている化石植物/活動報告-植物学講座「植生調査の進め方」、草笛を楽しもう、夜間開園「夜の熱帯植物を見る」/話題の植物-ドイツトウヒ、カトレヤ類2品種/研究紹介-サンショウソウ属の細胞分類学的研究(技師 兼本 正)/植物学解説シリーズ 植物バイオテクノロジー(2) 薬培養/これからが見ごろの園内の植物-ズミ(実)、コムラサキ(実)他/イベント案内

●2001年1・2・3月号(通巻18号)

表紙-ミネオラ/特集-第8回TOYAMA植物フォーラム 植物が語る日本列島の歴史/活動報告-特別展示「世界のタバコ属植物」-バイオテクノロジーを支えた植物-/話題の植物-つぶつぶみかん、マムシグサ/研究紹介-絶滅した(?)氷見市のサンインギク(企画情報課長 中田政司)/友の会会員森山由香利さん 第13回創芸展に入賞/植物学解説シリーズ 植物バイオテクノロジー(3) ピンクのテッポウユリを作った胚培養/これからが見ごろの園内の植物-ドンベヤ属の一種、プリムラ・マラコイデス他/イベント案内

(2) 「富山県中央植物園研究報告」第6号の発行(調査研究事業に掲載)

(3) 「事業概要」第2号(平成11年度)の発行(A4判・24頁、平成12年7月10日)

(4) 「富山県中央植物園ガイドブック」の改訂、発行(A4判・28頁、平成12年9月20日)

3. 新聞・雑誌等への寄稿

年月	掲載誌	タイトル	執筆者
平成12. 4	農耕と園芸	「新花き探索」カッパリス・ポディエリ	神戸 敏成
12. 4	花と緑の銀行だより	緑化木の植栽と管理(その4)-剪定と刈り込み-	桐林 秀雄
12. 6	農耕と園芸	「新花き探索」アルストニア・ユンナネンシス	神戸 敏成
12. 6	花と緑の銀行だより	緑化木の植栽と管理(その5)-施肥-	桐林 秀雄
12. 8	農耕と園芸	「新花き探索」アンドロサケ・リキダ	神戸 敏成
12. 8	花と緑の銀行だより	緑化木の植栽と管理(その5)-気象害と保護-	桐林 秀雄
12. 10	農耕と園芸	「新花き探索」ツノゴマ	神戸 敏成
12. 12	農耕と園芸	「新花き探索」オオバノムラサキシキブ	神戸 敏成

4. 新聞・テレビ等の取材対応(出演を含む)

- (1) 新聞 35件
- (2) テレビ 33件
- (3) ラジオ 20件
- (4) 雑誌等 8件

5. リファレンス(質問対応)状況

	平成8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
総数	140	243	334	493	624
内訳1 (1) 口頭 方法別 (2) 電話 (3) 文書	65 73 2	84 153 6	118 206 9	179 301 13	258 341 25
内訳2 (1) 同定(うちキノコ) 内容別 (2) 園芸相談 (3) その他	73 (50) 25 42	79 (58) 73 91	129 (73) 103 102	181(110) 159 153	275(184) 178 171
内訳3 (1) 一般 業種別 (2) マスコミ (3) 植物関係者	127 11 2	202 35 6	266 59 9	420 55 18	528 67 29

6. 新聞記事(定期掲載を除く)

年月	11年度 同月件数	記事内容・件数
平成12. 4	7	ソウコンニャク開花、雲南省の植物展他 10
5	5	紙漉き体験、クレマチス展、センノウバイオ栽培他 19
6	3	植物写真展、草笛体験他 5
7	8	センノウ開花他 8
8	6	食虫植物展、夜間開園「夜の熱帯植物」他 11
9	11	世界のタバコ属植物展、ロングウッドオオオニバス開花他 4
10	11	森の妖精きのこと展、きのこ相談会他 8
11	9	植物画展、昆明植物研究所との共同研究他 7
12	7	千支「辰」に因んだ植物展、貴重植物の確認他 6
平成13. 1	9	「迎春柳、報春花」開花、植物染め講習会他 16
2	15	植物園の研究発表展、「無憂樹」開花他 12
3	14	私の植物画展、福寿草開花、ヒスイカズラ開花他 16

IV 資料収集事業

1. 標本資料(点数)

	平成3～11年度	平成12年度	合計
購入標本	3,000	0	3,000
収集標本	19,500	立山室堂平周辺植物調査資料他 379	19,879
寄贈標本 (敬称略)	6,072	古瀬延子(初島住彦博士採集標本他) 883 中川定一(ムラサキミミカキグサ、コイヌノハナヒゲ他) 6 藤本 誠(アライドツメクサ) 1 武田 宏(アメリカイヌホオズキ) 4 長井真隆(シロバナハマヒルガオ他) 2 高木末吉(アゼガヤ、セイヨウヒキヨモギ他) 50	7,018
合 計	28,572	1,325	29,897

2. 文献資料(冊数)

(1) 単行本

		平成3～11年度	平成12年度	合 計
購入	洋 書	911	3	914
	中国書	273	39	312
	和 書	759	31	790
交換 寄贈	洋 書	52	48	100
	中国書	30	3	33
	和 書	1,157	350	1,507
合 計		3,176	474	3,650

(2) 雑誌

		平成3～11年度	平成12年度	合 計
購入	洋 書	2,116	291	2,407
	中国書	567	28	595
	和 書	1,877	228	2,105
交換 寄贈	洋 書	404	83	487
	中国書	70	10	80
	和 書	638	103	741
合 計		5,672	743	6,415

V 調査研究事業

1. 研究体制

氏名	職	担当分野・専門分野
黒川 道	園長	植物分類学、地衣類
中田 政司	企画情報課長	植物細胞分類学、植物細胞遺伝学、染色体、キク属
大宮 徹	主任研究員	植物分類学、植物形態学、植物解剖学、マメ科
山下 寿之	主任研究員	植物生態学、植物社会学、常緑広葉樹林、種子生態
神戸 敏成	主任研究員	植物育種学、植物組織培養、花き植物、絶滅危惧植物
橋屋 誠	主任	植物分類学、菌類(キノコ)、地域フロラ
吉田めぐみ	技師	植物生態学、種生物学、高山植物
兼本 正	技師	植物細胞分類学、琉球列島フロラ、イラクサ科
高橋 一臣	技師	植物分類学、酵素多型、タケ科
大原 隆明	技師	植物分類学、地域フロラ、サクラ属
志内 利明	技師	植物分類学、トカラ列島フロラ、アオキ、溪流沿い植物

2. 研究課題

- (1) 富山県の植物相と植生に関する調査
- (2) 富山県内の絶滅危惧植物の実態調査、増殖に関する研究
- (3) 導入植物の同定と利用に関する研究

3. 富山県中央植物園研究報告第6号の発行. 平成13年3月28日

- ・ Tadashi Kanemoto: Karyomorphology in *Strobilanthes glandulifera* and *S. tashiroyi* (Acanthaceae) of the Ryukyu Islands. (琉球列島セイタカスズムシソウとオキナワスズムシソウ(キツネノマゴ科)の核形態) (1-4)
- ・ Masashi Nakata, Kazuomi Takahashi & Haruyoshi Katoh: Cytological studies on 31 alpine plants collected in Murodou-daira, Mts. Tateyama, central Japan. (立山室堂平産高山植物31分類群の細胞学的研究) (5-20)
- ・ 山下寿之: 富山県内のコナラ二次林の種類組成と遷移 (21-30)
- ・ Toshinari Godo: Plant regeneration from calli of lilies preserved at low temperature. (低温保存したユリのカルスからの植物体再生) (31-36)
- ・ 高橋一臣・志内利明: ヤマボウシの実生形態の比較—氷見と箱根の種子からの— (37-41)
- ・ 中田政司: 富山県におけるホクリクムヨウラン(ラン科)の自生地 (43-46)
- ・ Toshiaki Shiuchi & Tadashi Kanemoto: Chromosome numbers of plants cultivated in the Botanic Gardens of Toyama (2) (富山県中央植物園に栽培されている植物の染色体数 (2)) (47-51)
- ・ 吉田めぐみ・吉田 稔: 立山室堂平におけるライチョウの棲息地の植生 (53-65)
- ・ 大原隆明・橋屋 誠: 富山県フロラ資料(5) (67-81)

4. 平成12年度研究発表「植物園を支える研究活動(5)」. 平成13年2月25日

- ・ 山下寿之: 富山県内のコナラ二次林の種類組成と遷移
- ・ 吉田めぐみ: 立山室堂平におけるライチョウの棲息地の植生
- ・ 中田政司・高橋一臣: 立山室堂平の高山植物について—染色体観察に基づく新知見—
- ・ 橋屋 誠: 富山県で記録されたきのこ(5)
- ・ 大原隆明: 富山県で新たに生育が確認された植物(4)
- ・ 高橋一臣・志内利明: ヤマボウシの実生形態—氷見と箱根の比較—
- ・ 志内利明: センボンギクの発芽特性
- ・ 兼本 正: 沖縄島産セイタカスズムシソウとオキナワスズムシソウの核形態
- ・ 大宮 徹: マメのさやのできた—フジを例に—
- ・ 神戸敏成: カルスを用いたユリの低温保存

5. 著書・論文・学会発表等(富山県中央植物園研究報告第6号掲載分を除く)

黒川 道

- A list of Thailand species of *Parmelia* (sens. lat.) preserved in the National Science Museum. Nat. Sci. Mus. Monogr. 18: 97-106. (共著)
- 富山県中央植物園が中国雲南省から導入した植物の和名. 日本植物園協会第7回研究発表会(2000). (共同発表).
- 同. 日本植物園協会誌35: 108-111. (共著)

中田政司

- とやま植物物語(鳴橋直弘編著、シー・エー・ピー発行)-エッチュウミセバヤ、アイノコセンニンモ、サンインギク、トウカイコモウセンゴケ.(分担執筆)
- ホクリクムヨウランに関する細胞学的知見. 植物地理・分類学研究 48: 97-99.
- 富山県中央植物園が中国雲南省から導入した植物の和名. 日本植物園協会第7回研究発表会(2000). (共同発表)
- 同. 日本植物園協会誌35: 108-111. (共著)
- Conservation of orchid at the Botanic Gardens of Toyama. 第7回アジア大平洋ラン会議(2001). (共同発表)

大宮 徹

- 富山県中央植物園が中国雲南省から導入した植物の和名. 日本植物園協会第7回研究発表会(2000). (共同発表).
- 同. 日本植物園協会誌35: 108-111. (共著)

山下寿之

- とやま植物物語(鳴橋直弘編著、シー・エー・ピー発行)-ツクバネガシ・オオツクバネガシ・アカガシ.(分担執筆)
- Population structure and dynamics of *Quercus hondae* Makino 1. Size structure and spatial distribution in a small catchment area. 第43回国際植生学会シンポジウム(2000). (共同発表)
- Population structure and dynamics of *Quercus hondae* Makino 2. Topography and vegetation constraints for seedling establishment. 第43回国際植生学会シンポジウム(2000). (共同発表)

神戸敏成

- In vitro germplasm preservation of lily species utilizing callus cultures at low temperature. 第4回国際組織培養及び園芸育種シンポジウム(2000). (共同発表)
- In vitro propagation and recovery of a habitat of *Habenaria radiata* (Orchidaceae). 第4回国際組織培養及び園芸育種シンポジウム(2000). (共同発表)
- Conservation of orchid at the Botanic Gardens of Toyama. 第7回アジア大平洋ラン会議(2001). (共同発表)
- Transgenic *Nierembergia scoparia*. In: Bajaj Y.P.S. (ed.) Biotechnology in Agriculture and Forestry, Vol. 48. Transgenic Crops III. Springer-Verlag Berlin Heidelberg (2001). (分担執筆)

兼本 正

- Chromosome number variation in *Elatostema suzukii* (Urticaceae), a species endemic to Okinawa Island, the Ryukyus. Acta Phytotax. Geobot. 51: 21-29. (共著)
- とやま植物物語(鳴橋直弘編著、シー・エー・ピー発行)-ウワバミソウ.(分担執筆)

高橋一臣

- とやま植物物語(鳴橋直弘編著、シー・エー・ピー発行)-チマキザサ.(分担執筆)

大原隆明

- マメザクラ群およびチョウジザクラ群の遺伝的関係. 日本植物学会第64回大会(2000). (共同発表)
- イシツチザクラ *Prunus shikokuensis* (Moriya) Kubota の雑種性の検証. 日本植物分類学会第31回大会(2001). (共同発表)
- Conservation of orchid at the Botanic Gardens of Toyama. 第7回アジア大平洋ラン会議(2001). (共同発表)

VI 参考資料

1. 施設概要(着工順)

施設	着工～完成	面積(m ²)	概要
屋外展示園	2.12～5.8	展示区域 16 (ha) 池 3 (ha)	世界の植物ゾーン、日本の植物ゾーン、花のプロムナード。観察用園路5,400m。
管理研修棟	4.8～6.3	2,090	園長室、植物園管理室、(財)花と緑の銀行事務室、専務理事室、研修室、実習室、文献室、図書閲覧室、研究室、培養室、映像処理室、標本室、車庫、機械室他。
作業エネルギー棟	4.8～5.1	303	ボイラー室、作業庫、休憩室他
栽培温室(5棟)	第1期 4.8～5.1 第2期 5.8～6.1	熱帯温室 302 温帯温室 113 暖温帯温室 302 冷室 151 雲南温室 208	
第一駐車場	4.8～5.1	11,600	380台収容
第二駐車場	8.2～8.4	3,444	150台収容
屋外便益施設	4.8～6.1	のべ393	5棟
サンライトホール	5.8～6.8	888	企画展示スペース、休憩用ベンチ、映像情報システム
エネルギー棟	5.8～6.8	568	展示温室用灯油ボイラー、変電設備、自家発電機、中央監視室他
展示温室(5棟)	第1期 5.8～7.1 第2期 6.7～7.6 第3期 7.3～8.3 第4期 10.10～12.3	ラン温室 400 熱帯雨林 植物室 909 熱帯果樹室 645 高山植物室 341 雲南温室 (温) 313 (温冷) 223	
正面ゲート	7.3～7.9	171	
雲南コーナー	7.9～8.3	1,500	石林の石 500t、中国雲南省産の植物
外構、入口広場	7.9～8.3		
東ゲート	7.12～8.3	27	

3. 整備事業費

(平成元年～平成7年度)

単位: 百万円

区分	平成元年度	2	3	4	5	6	7	合計
設計監理	26	88	52	21	90	11	9	297
造園工事		716	508	732		91	45	2,092
植栽工事		34	40	301	40	89	162	666
建築工事				863	1,034	1,120	811	3,828
備品			2	92	13		74	181
用地取得		977	959	32			74	2,039
雲南植物					10	3	10	23
石林の石						11	105	116
計	26	1,815	1,561	2,041	1,187	1,325	1,287	9,242

4. 利用統計

(1) 平成12年度月別入園者数(有料)

区分 (月)	個人		団体		友の会	地職組	特別観覧*				合計	
	大人	小人	大人	小人			大人	小人	大人 団体	小人 団体	大人	小人
4	5,629	420	495	8	88	4	1,675	132	0	0	7,891	560
5	7,732	442	1,293	88	92	87	-	-	-	-	9,204	530
6	2,263	101	1,056	17	46	38	205	8	0	0	3,608	126
7	1,462	84	769	19	42	28	451	33	0	0	2,762	136
8	1,761	318	328	30	25	17	432	36	0	0	2,563	384
9	1,390	68	219	3	33	20	-	-	-	-	1,662	71
10	1,858	104	527	13	57	14	-	-	-	-	2,456	117
11	1,602	119	332	1	50	24	-	-	-	-	2,008	120
12	726	26	0	0	28	10	-	-	-	-	764	26
1	788	18	0	0	31	17	-	-	-	-	836	18
2	1,861	62	229	8	42	40	-	-	-	-	2,172	70
3	2,074	178	70	1	96	122	-	-	-	-	2,362	179
合計	29,146	1,940	5,318	188	630	407	2,763	209	0	0	38,288	2,337

*夜桜観賞(平成12.4.15・16)

*ゲッカビジン観賞の夕べ(平成12.6.30・7.1)

*夜の熱帯植物を見る(平成12.8.12・13)

(2) 平成12年度月別入園者数(無料)

区分 (月)	減免			乳幼 児	その 他	無料合計	
	一般・ 大学・ 高校	小学 生	引率			大人	小人
4	557	1,135	360	966	78	995	2,101
5	495	1,012	839	1,386	175	1,509	2,398
6	207	596	149	339	54	410	935
7	89	165	68	234	29	186	399
8	26	100	43	333	39	108	433
9	136	88	132	310	45	313	398
10	108	379	301	681	180	589	1,060
11	54	195	92	309	137	283	504
12	14	13	19	135	8	41	148
1	15	2	15	120	19	49	122
2	65	10	48	291	25	138	301
3	44	106	82	570	88	214	676
合計	1,810	3,801	2,148	5,674	877	4,835	9,475

(3) 平成12年度月別入園者総数

区分 (月)	総計		
	大人	小人	合計
4	8,886	2,661	11,547
5	10,713	2,928	13,641
6	4,018	1,061	5,079
7	2,948	535	3,483
8	2,671	817	3,488
9	1,975	469	2,444
10	3,045	1,177	4,222
11	2,291	624	2,915
12	805	174	979
1	885	140	1,025
2	2,310	371	2,681
3	2,576	855	3,431
合計	43,123	11,812	54,935

(4) 全面開園(平成8年)後の入園者数

年度	有料入園者		無料入園者		合計		総計
	大人	小人	大人	小人	大人	小人	
8	126,144	11,172	7,307	20,704	133,451	31,876	165,327
9	72,376	5,455	3,414	13,658	75,790	19,113	94,903
10	50,346	3,723	3,282	9,859	53,628	13,582	67,210
11	44,346	2,752	3,503	7,250	47,849	10,002	57,851
12	38,288	2,337	4,835	9,475	43,123	11,812	54,935
累計	248,866	20,350	14,003	44,221	262,869	64,571	327,440

(5) 研修室等利用団体数・人数

年度	研修室			実習室 (研修室併用を含む)	合計
	第1	第2	第1 + 第2		
8	31団体 (1,064人)	4 (60)	25 (1,001)	1 (50)	61 (2,175)
9	43 (1,336)	7 (138)	12 (445)	4 (483)	66 (2,402)
10	21 (630)	4 (51)	29 (967)	3 (20)	57 (1,668)
11	20 (602)	6 (88)	27 (970)	8 (210)	58 (1,753)
12	26 (739)	5 (80)	7(319)	5 (76)	41 (1,192)

5. 例規

●富山県植物公園条例(抜粋)

公布 平成5年9月30日 富山県条例第54号

改正 平成8年3月27日 富山県条例第14号

平成9年3月26日 富山県条例第 3号

(目的)

第1条 この条例は、富山が誇る豊かな植生等の自然環境を活用して総合的な植物公園の形成を図ることにより、県民に植物に関する多様な学習と憩いの場を提供し、もって県民の教育及び文化の向上並びに福祉の増進に寄与することを目的とする。

(県の責務)

第2条 県は、前条の目的を達成するため、植物公園の中核となる施設として富山県中央植物園を設置し、当該施設と県、市町村が設置する植物に関する展示等を行う施設との連携及びこれらの施設の利用の増進について必要な措置を講ずるものとする。

(設置)

第3条 県民に対し植物に関する総合的な知識の普及等を行うとともに、県内の植物に関する展示等を行う施設(以下「植物展示施設」という)と連携を図るため、富山県中央植物園(以下「中央植物園」という。)を設置する。

(位置)

第4条 中央植物園は、婦負郡婦中町に置く。

(事業)

第5条 中央植物園は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 植物及び植物に関する資料を収集し、保存し、展示すること。
- (2) 植物に関する専門的な調査研究を行うこと。
- (3) 植物に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
- (4) 中央植物園及び植物展示施設の利用の増進を図るために必要な連絡調整、技術指導、情報の提供等を行うこと。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、中央植物園の設置の目的を達成するために必要な事業。

(入園の拒否及び制限)

第6条 知事は、中央植物園に入園しようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入園を拒否することができる。

- (1) 中央植物園の秩序又は風紀を乱すおそれがあるとき。
 - (2) 施設、付属設備、植物又は植物に関する資料(次条第1項において「施設等」という。)を汚損し、又は損傷するおそれがあるとき。
- 2 知事は、中央植物園の管理上必要があると認めるときは、入園を制限することができる。

(遵守事項等)

第7条 中央植物園に入園したもの(以下この条において「入園者」という。)は、次に掲げる事項を守らねばならない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

- (1) 他の入園者に迷惑となる行為をしないこと。
- (2) 施設等を汚損し、又は損傷しないこと。
- (3) 施設等を汚損し、若くは損傷するおそれのある物品又は動物若くは植物を持ち込まないこと。
- (4) その他知事が特に指示した事項

2 知事は、入園者が前項の規定に違反したときは、その者に退園を命ずることができる。

(専用使用の承認)

第8条 中央植物園の施設のうち別表に掲げるものを専用して使用しようとする者は、あらかじめ、知事の承認を受けなければならない。

2 略

3 略

(使用料)

第9条 中央植物園に入園しようとする者及び前条第1項の承認を受けた者(第13条において「専用使用者」という。)は、それぞれ別表に定める金額の入園料又は専用使用料を納めなければならない。

2 中央植物園において特別に展示している植物または植物に関する資料を観覧しようとする者は、1,000円の範囲内で知事が定める金額の特別展示観覧料を納めなければならない。

(使用料の徴収方法)

第10条 入園料、専用使用料及び特別展示観覧料(以下「使用料」という。)は、知事の発行する納入通知書により徴収する。ただし、これにより難いばあいにおいては、口頭又は掲示の方法により現金で徴収する。

2 使用料は、前納とする。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免)

第11条 知事は、特別の理由があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(使用料の還付)

第12条 既に納入した使用料は、還付しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(専用使用の承認の取消し等)

第13条 略

(管理の委託)

第14条 中央植物園の管理は、財団法人花と緑の銀行に委託する。

(県有の植物展示施設に対する措置等)

第15条 知事は、県有の植物展示施設のうち、その特色にかんがみ中央植物園と有機的かつ一体的に機能させ、及び利用の増進を図ることが適当であると認められるものを定め、そのために必要な措置を講ずるものとする。

2 知事は、前項の施設を定めたときは、その名称、所在地その他必要な事項を告示しなければならない。

(市町村等の植物展示施設との連携等)

第16条 中央植物園及び前項の施設は、市町村その他の公共団体又は公共的団体が設置する植物展示施設と有機的かつ一体的な利用が図られるよう、これらの施設との密接な連携に努めるものとする。

2 知事は、前項の植物展示施設の設置者の求めに応じて、同項の規定の趣旨を達成するために必要な助言を行い、又は援助の措置を講ずることができる。

(情報の提供)

第17条 知事は、植物展示施設その他関係機関等の協力を得て、植物公園等に関する情報を収集し、県民に対し、これを適切に提供するように努めるものとする。

(規則への委任)

第18条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附則 略

別表(第8条、第9条関係)

1 入園料

区 分	単 位	金 額	
		個 人	20人以上の団体
一般、大学の学生及び高等学校の生徒	1人1回につき	600円	480円
中学校の生徒及び小学校の児童		300円	240円

備考 知事が定める期間において午後4時以後で知事が定める時刻以後に入園しようとする者に係る入園料は、1人1回につき300円の範囲内で知事が定める額とする。

2 専用使用料

種別	使用時間区分による金額			超過料金1時間の金額
	9時から16時30分まで	9時から12時まで	13時から16時30分まで	
第1研修室	5,990円	3,000円	3,500円	1,000円
第2研修室	3,000円	1,500円	1,750円	500円
実習室	4,200円	2,100円	2,450円	700円
催し広場	3,720円	1,890円	2,190円	610円

2. メコノプシス・ホリドゥラ *Meconopsis horridula* の栽培と開花

吉田めぐみ

メコノプシス属 *Meconopsis* はほとんどの種がヒマラヤから中国西南部に分布するケシ科の植物で、約50種が知られている。「ヒマラヤの青いケシ」として有名な植物で、日本では平成元年に大阪で開催された花の万博で一躍有名になった。自生地では標高4000~5000m付近の高山帯に分布するため、高温多湿な夏の日本では栽培が難しく、東北や北海道で主に栽培が行われている。園芸的に流通しているのは、*M. betonicifolia*か *M. grandis*がほとんどである。

当植物園には高山植物室があり、1996年4月の全面開園以来、*M. grandis*と *M. betonicifolia* の購入株を展示してきた。1998年植物園友の会会員の宮川 敏氏より、*M. horridula* Hook.f. et T.Thoms の種子の寄贈を受け、種子よりの栽培を試みた。種子は発芽率とその後の生長を確実にするため、組織培養の分野で共同研究を行っている石川県農業短大生物資源研究所で試験管内で播種した。発芽後、植物園へ持ち帰り、栽培冷室において栽培した。

栽培冷室は2機の冷房機を備え、7月上旬から9月中旬までの夏季は日中の最高気温を25℃、夜間の最低気温を18℃の温度管理を行っている。冬季は最高気温2℃に設定しているが、気温が氷点下になる時には室内の気温は0℃くらいになる。夏季、冬季以外の時期は窓を開放し、室内温度は気温とほぼ同じである。冷室内では給水8:00~9:00、15:00~16:00、排水9:00、16:00に設定したコンクリート製の水槽内で満水時に腰水になるように鉢を置いた。用土は焼赤玉土、硬質鹿沼土、日向砂、腐葉土を同量ずつ混ぜたものを用い、元肥にマグアンプkを少量加えた。鉢に根が回る前に早めに1年に3~4回、植え替えを行った。植え替え時には根を傷めないよう、根鉢ごとひと回り大きい鉢に植え替えた。

1998年より2年間上記のとおり栽培し、2000年5月上旬から6月上旬にかけて6株が初めて開花した。株によって開花時期がばらつき最も早い株の開花は5月2日で、最も遅い株は5月29日であった。また開花した花の数は個体の大きさによりばらつきがあり、草丈50cm程度の大株で10~11花、草丈20cm程の小株で6~7花であった。花は茎の先端のものより咲き始め、茎の株の方へ1日に1花ずつ開花していった。花の色は淡紫色から藤色で、赤味がかっていた。開花後5~6日で柱頭の先が開き、子房が膨らみ始め、8~10日で花卉が落下して、開花が終了した。開花時に同株内および他の株と人工受粉を行ったが、結実はしなかった。開花した株は6月中に全て枯死した。



サンライツホールで展示中の *Meconopsis horridula*

富山県中央植物園事業概要 第3号 (平成12年度版)

平成14年3月28日 発行

編集兼発行：富山県中央植物園

〒939-2713 富山県婦負郡婦中町上轡田42

TEL 076-466-4187

FAX 076-465-5923

発行所：財団法人花と緑の銀行

〒939-2713 富山県婦負郡婦中町上轡田42

印刷：中村印刷工業株式会社

備考

- 1 冷房又は暖房の期間中に第1研修室、第2研修室又は実習室を使用する場合の専用使用料は、この表に掲げる金額に、その額の20パーセントに相当する額を加算した額とする。
- 2 使用時間1時間未満の端数は、1時間として計算する。
- 3 使用時間を短縮した場合においても、専用使用料は、減額しない。

●富山県植物公園条例施行規則(抜粋)

公布 平成5年10月1日 富山県規則第56号

(趣旨)

第1条 この規則は、富山県植物公園条例(平成5年富山県条例第54号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(専用使用の承認申請)

第2条 条例第8条第1項の承認を受けようとする者は、専用して使用しようとする日(次条において「専用使用日」という。)の3月前から2週間前までの間に富山県中央植物園施設専用使用承認申請書(様式第1号)を知事に提出しなければならない。

(専用使用の変更等)

第3条 略

(休園日)

第4条 富山県中央植物園(以下「中央植物園」という。)の休園日は、次に掲げるとおりとする。ただし、知事は、特に必要があると認めるときは、臨時に休園日を定め、又は休園日に開園することができる。

- (1) 木曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下この条において「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日以外の日)
- (2) 休日の翌日(土曜日、日曜日及び休日を除く。)
- (3) 12月28日から翌年の1月4日までの日

(開園時間等)

第5条 中央植物園の開園時間は、午前9時から午後5時まで(1月5日から1月31日まで及び11月1日から12月27日までの期間にあっては午前9時から午後4時30分まで)とする。

2 中央植物園に入園しようとする者は、午後4時30分まで(1月5日から1月31日まで及び11月1日から12月27日までの期間にあっては午後4時)までに入園しなければならない。

3 知事は、特別に必要があると認めるときは、前2項に定める時間を臨時に変更することができる。

(原状回復及び点検)

第6条 略

(施設等の汚損又は損傷の届出)

第7条 略

(細則)

第8条 略

附則 略

様式第1号 略

様式第2号 略

VII 栽培記録

1. 2000年クレマチス園開花状況

神戸敏成

調査協力者：掛橋幹男（富山県中央植物園友の会ボランティア）
掛橋富子（富山県中央植物園友の会ボランティア）

富山県中央植物園のクレマチス園には約140種類、270株のセンニンソウ属 (*Clematis*) 植物（一般的にはクレマチスと呼ばれているので、以下クレマチスと呼ぶ）の野生種及び園芸品種が栽培されている。クレマチスは系統により、開花時期、剪定方法がことなるため、栽培管理や開花情報提供を円滑に行うために平成12年5月1日から7月31日までの間、開花調査を行った。開花の判定は1個体に1つでも開花が認められた場合に開花とし、表中に■で示した。

開花しなかったものにはタカネハンショウヅルのように開花時期が調査期間外の種類や前年までの夏期の高温により樹勢が弱まっている野生種がある。

名前	植栽番号	5月								6月				7月				
		1	5	9	15	20	22	25	29	5	12	20	26	4	10	17	24	31
シロバナハンショウヅル	1	■																
タカネハンショウヅル	2																	
センニンソウ	3																	
シロハンショウヅル	4																	
カザグルマ	5																	
コウヤハンショウヅル	6				■	■	■	■	■									
ハンショウヅル	7				■	■	■	■	■									
クロバナハンショウヅル	8									■	■			■	■	■		
クサボタン	9													■	■	■		
<i>Clematis recta</i>	10					■	■	■	■	■			■					
オオワクノテ	11																	
<i>Clematis vitalba</i>	12																	
<i>Clematis ladakhiana</i>	13																	
<i>Clematis reticulata</i>	14																	
<i>Clematis songarica</i>	15																	
<i>Clematis heracleifolia</i>	16																	
<i>Clematis pitcheri</i>	17																	
<i>Clematis crispa</i>	18																	
<i>Clematis flammula</i>	19																	
<i>Clematis texensis</i>	20							■	■	■	■	■	■	■	■			
<i>Clematis armandii</i>	21																	
<i>Clematis montana</i> var. <i>rubens</i>	22		■	■	■	■	■											
<i>Clematis montana</i>	23																	
‘ドクター・ラッペル’	24				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
‘罎口（ロウグチ）’	25									■	■	■	■	■	■	■	■	■
‘マリー・ボアスロー’	26									■	■	■	■	■	■	■	■	■
‘ルプロ・マルギナータ’	27																	
‘ベットファーコン’	28									■	■							
‘明神（ミョウジン）’	29																	

名前	植栽番号	5月					6月				7月							
		1	5	9	15	20	22	25	29	5	12	20	26	4	10	17	24	31
'湯船 (ユフネ)'	30																	
'アロマチカ'	31																	
'花鳥 (ハナジマ)'	32																	
'エリステモン'	33																	
Clematis integrifolia L. (pink type)	34																	
Clematis integrifolia L. (blue type)	35																	
Clematis x durandii	36																	
'ヘンダーソニー'	37																	
'土岐 (トキ)'	38																	
'イワン・オルソン'	39																	
'さのの紫 (サノムラサキ)'	40																	
'レッド・パール'	41																	
'ケーニツヒスキンド'	42																	
'かがやきの舞 (カガヤキノマイ)'	43																	
'アリオヌツシカ'	44																	
'ピーコ'	45																	
'ブルーボーイ'	46																	
'ピオラ'	47																	
'オーエキビ'	48																	
'コードバイク'	49																	
'栗糞 (ノリクラ)'	50																	
'白万重 (シロマンエ)'	51																	
'フロリダ'	52																	
'シルス'	53																	
'アラベラ'	54																	
'コットカス'	55																	
'バルゲダーム'	56																	
'マラヤ・ガーネット'	57																	
'クルス'	58																	
'マダム・ジュリア・コレボン'	59																	
'エトワール・バイオレット'	60																	
'アルバ・ルクジュリアンス'	61																	
'ベティ・コーニング'	62																	
'ベノサ・バイオレシア'	63																	
'サートレバーローレンス'	64																	
'ダッチェス・オブ・アルバニー'	65																	
'グレビティー・ビューティー'	66																	
テッセン (鉄線)	67																	
'ルイズ・ロー'	68																	
'ベル・オブ・ウォッキング'	69																	
'ダニエル・デロンダ'	70																	
'雪おこし (ユキオコシ)'	71																	
'カルセドニー'	72																	
'ビビアン・ベンネル'	73																	
'バイオレット・エリザベス'	74																	
'ダッチェス・オブ・エジンバラ'	75																	
'なべくら (ナベクラ)'	76																	
'エンプレス・オブ・インディア'	77																	
'アスコティエンシス'	78																	
'ピンク・ファンタジー'	79																	
'コンテス・ド・ボジャール'	80																	
'ジブシー・クィーン'	81																	
'カージナル・ウィジンスキー'	82																	
'セレナータ'	83																	
'ダブル・エス・カリック'	84																	
'アラーナ'	85																	
Clematis x jackmanii	86																	
'雪小町 (ユキコマチ)'	87																	
'ニオベ'	88																	

名前	植栽番号	5月								6月				7月				
		1	5	9	15	20	22	25	29	5	12	20	26	4	10	17	24	31
'スター・オブ・インディア'	89																	
'レディ・ベティ・バルファ'	90																	
'ルー・ジュ・カーズナル'	91																	
'ハグレー・ハイブリッド'	92																	
'ジョン・ハクスタブル'	93																	
'ビル・ド・リヨン'	94																	
'伊勢原 (イセハラ)'	95																	
'ビーズ・ジュビリー'	96																	
'花車 (ハナグルマ)'	97																	
'寿 (ヒサ)'	98																	
'大八州 (オオヤシマ)'	99																	
'カレン'	100																	
'イブニング'	101																	
'春日山 (カスガヤマ)'	102																	
'月宮殿 (ゲッキウデン)'	103																	
カザグルマ (晋梅産)	104																	
カザグルマ (土岐産)	105																	
カザグルマ (長野産)	106																	
'サンセット'	107																	
'都筑 (ツツキ)'	108																	
'ホワイト・チャペル'	109																	
'ミセス・エヌ・トンプソン'	110																	
'紀の川 (キノカワ)'	111																	
'バーバラ・ジャックマン'	112																	
'栞生 (カキオ)'	113																	
'娵 (イビ)'	114																	
カザグルマ (晋紫)	115																	
'紫姫 (ムラサキヒメ)'	116																	
'ゼネラル・シコルスキー'	117																	
'エイチ・エフ・ヤング'	118																	
'江戸紫 (エドムラサキ)'	119																	
'フラウ・キミコ'	120																	
'ジョン・ウォーレン'	121																	
'ザ・プレジデント'	122																	
'源氏車 (ゲンジグルマ)'	123																	
'白王冠 (ハクオウカン)'	124																	
'川崎 (カワサキ)'	125																	
'パープル・フラミンゴ'	126																	
'ウォルター・ベンネル'	127																	
'ライシナ・フロリブンダ'	128																	
'ラザースタン'	129																	
'大和 (ヤマト)'	130																	
'クリムソン・キング'	131																	
'リチャード・ベンネル'	132																	
'麗娘 (フジムスメ)'	133																	
'弥一 (ヤイチ)'	134																	
'ニコライ・ルソフ'	135																	
Clematis anshunensis	136																	
Clematis gouriana	137																	
Clematis parviloba	138																	
Clematis viticella	139																	
'ミセス・ティー・ランデル'	140																	